

人権としての「医療へのアクセス」の保障

〜新自由主義的医療改革から住民のいのちと医療の現場が大切にされる医療保障改革へ〜



和田 浩氏

第1部 病院の入り口に立てない人々

12:35~

特別報告 高田 かおり氏(コロナ自宅放置死遺族)

特別講演 「医療から見た子どもの貧困」

和田 浩氏(飯田市健和会病院小児科医・

日本外来小児科学会子どもの貧困問題検討会代表世話人)

第2部 基調報告 実行委員会委員

13:20~

深刻化する医療へのアクセス阻害の現状と原因分析

第3部 リレー講演

14:30~

「地域医療を守るために、医療費抑制策は必要か」

～医療現場と医療経済学の視点から～

本田 宏氏

(NPO法人医療制度研究会理事長・医師)

兪 炳匡(ユウ ハイキョウ)氏

(早稲田大学人間科学学術院人間科学部教授

・医療経済学者・医師)



本田 宏氏



兪 炳匡氏

第4部 コロナ後の地域住民の『いのちと医療』を守るために

15:40~

～地域病院の統廃合、医療費負担、医療従事者の問題を中心に～

特別報告

「コロナ禍後の医療提供体制の在り方」日本医師会副会長 茂松 茂人氏

「佐久総合病院の歩み」佐久総合病院小海分院院長 由井 和也氏

「医療従事者の労働実態」日本医療労働組合連合会

看護対策委員会事務局長・看護師 松田 加寿美氏

パネルディスカッション

～地域医療構想、公立公的病院の統廃合、医療現場の医師・看護師不足、医師の働き方改革、SDH等～

パネリスト

茂松 茂人氏/本田 宏氏/由井 和也氏/兪 炳匡氏/和田 浩氏 ほか

2023年

10/5 (木)

12:30~18:00

ホクト文化ホール
(長野県県民文化会館)

※手話通訳あり

会場参加・WEB参加無料 事前予約不要

講演等のテーマや予定時刻が変更になる場合があります。
詳細はシンポジウム前に日本弁護士連合会 HP をご確認ください。
<日弁連 URL>

https://www.nichibenren.or.jp/event/year/2023/231005_06.html



[お問合せ]

日本弁護士連合会人権部人権第一課

TEL:03-3580-9501/FAX:03-3580-2896

地域の家庭裁判所が真に住民の人権保障の砦たりうるために

～司法IT化のすき間で生じる子ども・高齢者・障害者の権利救済・権利擁護支援の視点から～

とき **2023年10月5日(木) 12時30分～18時**

参加無料

ところ **長野市芸術館 メインホール** (地図は裏面) 【開場12時】

事前登録不要

どなたでもご自由にご参加いただけます

12:35～

基調講演「家庭裁判所の歴史、地域における家庭裁判所の役割」

NHK 解説委員 **清永 聡** (きよなが さとし) 氏

「家庭裁判所物語」(日本評論社)の著者である講師から、家庭裁判所はどのような理念をもって誕生したのか、「家庭裁判所の父」と呼ばれる宇田川潤四郎(初代最高裁判所家庭局長)、信州の旧高遠藩内藤家の藩主で「殿様判事」と呼ばれた内藤頼博、女性法律家第1号の三淵嘉子(来春のNHK朝ドラ「虎に翼」の主人公)などの人物が家庭裁判所にどのように関わってきたのか、それらの歴史を踏まえた地域の家庭裁判所の役割などについてご講演頂きます



基調報告 裁判所の実情・司法のIT化の現状・家庭裁判所の現代的な役割について

基調報告 成年後見利用促進法に基づいて求められる地域連携ネットワークにおける家裁の役割など高齢者・障害者の視点からの基調報告を行います

15:10～

特別講演「子どもの権利条約から見た家庭裁判所のあり方」

前国連子どもの権利委員会委員長

弁護士 **大谷 美紀子** (おおたにみきこ) 氏

日本人初の国連子どもの権利委員会委員長を務めた講師から子どもの権利をめぐる家庭裁判所のあり方について、国際的な視点からご講演頂きます



問い合わせ先 (法制第一課) : TEL 03-3580-9893
: FAX 03-3580-9899

裏面へ

15:50~

特別報告 『裁判所佐久支部の充実を求める活動報告』



柳田清二氏 (裁判所佐久支部の充実を求める協議会会長、佐久広域連合長、佐久市長)

- 協議会設立の経緯、協議会による活動内容、裁判所佐久支部庁舎の大規模改修で児童室（試行面会施設）の設置に至った経緯などについてのご報告を頂きます

16:25~

パネルディスカッション 『地域の家庭裁判所の未来を考える』

- ♣ 子どもの権利擁護のために家庭裁判所が果たすべきこと
- ♣ 高齢者・障害者の権利擁護のために家庭裁判所が果たすべきこと
- ♣ 地域の家庭裁判所が果たすべき役割について
- ♣ IT化時代の地域の家庭裁判所のあり方について

パネリスト



青木志帆氏

- ◆ 清永聡氏 (NHK 解説委員)
- ◆ 藤田光代氏 (前那覇家庭裁判所所長)
- ◆ 大谷美紀子氏 (前国連子どもの権利委員会委員長、弁護士)
- ◆ 青木志帆氏 (元明石市役所職員、弁護士、社会福祉士)

(コーディネーター)

- 齋藤泰史 (シンポジウム第2分科会実行委員会事務局長)
- 大井基弘 (シンポジウム第2分科会実行委員会事務局次長)



藤田光代氏

WEB参加を希望される方へ

シンポジウムはWEB配信いたします

詳細はシンポジウム前に日本弁護士連合会 HP をご確認ください

<日弁連 URL> https://www.nichibenren.or.jp/event/year/2023/231005_06.html

- ◆ 当日の進行により、予定時刻が変更になる場合があります
- ◆ 手話通訳・要約筆記・ヒアリンググループのほか、UDトーク・赤外線補聴システムの準備がありますので、ご利用を希望される方は、当日、会場スタッフにご確認ください



会場までのアクセス (長野市芸術館 メインホール)

〒380-8512 長野県長野市大字鶴賀緑町1613番地

- | | |
|----|--|
| 電車 | 長野電鉄長野駅から乗車(市役所前駅にはA特急は停車しません)「市役所前駅」で下車、「市役所前駅」交差点から国道19号(昭和通り)を緑町方面へ進む(乗車時間約1分、徒歩約5分、約300m) |
| 徒歩 | 長野大通りを権堂・善光寺下方面へ進み、「市役所前駅」交差点を右折(約850m、約15分) |
| バス | ◎ 長野駅4番乗り場(駅前ロータリー)より、アルピコ交通 [45]北屋島行き [46]大豆島東団地行き・保科温泉行き [48]金井山行き・金井山経由松代温泉行きに乗り、「市役所前」バス停で下車、歩道橋を渡ってすぐ(乗車時間約5分、徒歩約1分)
◎ 7番乗り場(アルピコ交通長野駅前総合案内所前)より、中心市街地循環バス「ぐるりん号」(一方循環)に乗り、「市役所入口」バス停で下車、長野大通りを長野駅方面へ戻り、「市役所前駅」交差点を左折(乗車時間約5分、徒歩約5分・約300m) |
| 車 | ◎ 上信越自動車道 長野ICから20分程度 ◎ 上信越自動車道 須坂長野東ICから25分程度 |